

Title	建材卸売り業界の分析 - O社の今後の事業展開についての考察 -
Sub Title	
Author	越智通信(Ochi, Michinobu) 青井倫一
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1989
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1989年度経営学 第674号 複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001989-0674">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001989-0674</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 建材卸売業界の分析 — O社の今後の事業展開についての考察 —

本論文は、今日まで建材卸売業界において地方広域一次卸として事業を拡大してきたO社に、今後どのような事業展開の可能性があるのか考察し今後の事業展開について提言を行うことを目標としている。

本論文は、建材卸売業界の構造分析とO社の事例研究とから構成される。

建材卸売業界の構造分析においては、まず第一に、建材卸売業界の構造特徴として業界を形成する企業の小規模性・低収益性が指摘され、その構造特徴が形成される要因について検討される。次に、建材卸売業界の構造、先述の構造特徴や市場規模がどのように変化するのか、主に競争要因としての売り手（建材メーカー）と買い手（住宅建設業界および建材販売店）の競争構造変化の観点から考察される。さらに、建材卸売業界の構造分析においては、当業界における収益性あるいは成長性における高業績企業が指摘され、高業績の要因が先の構造特徴形成要因へのいかなる対処によるものか検討される。

O社の事例分析においては、これまでの事業展開が概観され、O社の競争力の要因が同業他社との比較を通して抽出される。その競争力要因については、今後の業界構造変化を考慮しても有効かという観点から検討され現状の事業展開による成長可能性および事業継続可能性が考察される。さらに、高業績企業の展開および現在・将来の業界構造についての分析に基づき、今後のO社の事業展開の方向について提言が行われる。